

農業委員会委員の推薦・応募状況(最終)

番号	候補者										推薦をする者							推薦・応募の理由		
	推薦・応募の別	氏名	性別	年齢	職業	経歴	農業経営の状況	認定農業者等に該当するかどうかの別	推進委員への推進・応募		氏名又は法人・団体の名称	法人又は団体				個人				
									有	無		代表者又は管理人	構成員の数	構成員の資格・要件	目的	性別	年齢		職業	
1	応募	ホノマ 本間 洋一	男	65	農業	平成12年～ 農業に従事	耕作面積 80a	該当しない		○										地区の土地利用の在り方を踏まえた優良農地の保全と農業生産を促進するため、農用地の利用調整や担い手の育成を図っていきたい。
2	個人推薦	ヤマダ 山田 隆生	男	69	農業	平成元年～平成29年 高等学校教諭として勤務 平成30年～ 農業に従事 平成27年～令和5年 吉井土地改良区理事・理事長	令和4年4月に息子に経営を移譲、認定農業者も息子に移行される。 耕作面積 505a 水稲 440a 果樹 65a 年間 220日農業従事	該当しない		○	古城 富久						男	72	農業	高等学校の農業科教諭として勤務し、農業に精通している。また吉井土地改良区の基盤整備事業に従事し精力的に活動している。
3	個人推薦	ワタナベ 渡邊 秀一	男	73	農業	昭和50年～平成22年 (株)佐渡大商に勤務 平成22年～農業に従事 佐渡市農業委員4期 両津南部土地改良区理事長 梅津水利組合(100町歩)組合長 佐渡市農業委員農政振興部会 部長	水稲 1,850a 年間 240日農業従事	該当		○	堀 さち子						女	67	団体職員	これまでの農業経験等から地域の農業について精通しており、地域の信任を得ている。改良区では、理事長、梅津水利組合(100町歩)では、組合長である。認定農業者として、農地の利用集積・集約化に自ら規模拡大を実践し精力的に活動しているため、農業に関する見識を有し、周囲からも厚い信頼があるため。
4	団体推薦	タカムラ 高村 徹	男	62	農業	昭和57年～平成29年 杉並交通(株)勤務 平成29年2月～令和5年3月 三鷹交通(株)勤務	果樹(柿) 20a 稲作 150a 年間 200日農業従事	該当しない		○	戸地営農組合	代表理事 山本真佐夫	17	地区内に住所を有する農民で組合に出資した者。	農具・生産の協業を図り生産性の向上と共同の利益の増進をする。					当集落は金泉地区(6集落)で高齢化率が最も高く、高齢化で農業を廃止する農家が年々増えている。令和8年から農業(稲作)を再開することから担い手不足の中、中核的リーダーとして地域から大きな期待が寄せられている。
5	個人推薦	ホノマ 本間 一寿	男	70	農業	昭和54年4月～平成5年10月 (株)新潟ダイハツモーターズ 平成6年3月～平成17年9月 (有)佐渡ロイヤルホテル万長 平成17年10月～令和2年6月 新潟総合警備保障	水稲 83a 畑作(アスパラガス)	該当しない		○	山本 利雄						男	78	農業	これまでの職歴・農業経験等かつ地域の農業についても精通しており、地域の信任も得ている。
6	個人推薦	エノハシ 遠藤 久美子	女	73	農業	昭和46年4月～昭和48年7月 国府証券(株)勤務 昭和48年8月～平成11年3月 山本税理士事務所勤務 平成11年4月～令和5年7月 (有)池野自動車整備工場勤務	水稲耕作面積 223a	該当しない		○	金田 勝廣						男	77	農業	農業の経営者であり、農業に関する見識も有し、周囲からの厚い信頼もあり、身体的にも堅牢で日常的にも激しく動き回っており身体的にも充実している。
7	個人推薦	ホノマ 本間 敏幸	男	68	農業	昭和51年4月～令和3年6月 新潟縣信用組合に勤務 令和3年7月～令和4年3月 佐渡地域振興局 令和4年4月～令和6年3月 集落役員	畑 1.5a(自家野菜栽培)	該当しない		○	土屋 七司						男	76	農業	融資関係に精通しており、農業融資等について集落役員当初から地域民に寄り添い活動を継続している。その傍ら、今日的な農業課題に関して理解を深めようと、地区の農業者との交流を積極的に行い、地域民からの信頼を得ている。農業への研鑽意欲も高くその成果を農業委員活動に活かし、農業委員会の充実発展に寄与することが期待できる。

農業委員会委員の推薦・応募状況(最終)

番号	候補者										推薦をする者							推薦・応募の理由	
	推薦・応募の別	氏名	性別	年齢	職業	経歴	農業経営の状況	認定農業者等に該当するかどうかの別	推進委員への推進・応募		氏名又は法人・団体の名称	法人又は団体				個人			
									有	無		代表者又は管理人	構成員の数	構成員の資格・要件	目的	性別	年齢		職業
8	団体推薦	石塚 哲夫	男	68	農業	平成19年～令和5年 渡辺建設工業(株)に勤務 令和5年～ 農業に従事	耕作面積 210a 年間 210日農業従事	該当しない		○	大和区	区長 栖川 護	106	大和区住民	大和地区の自治会				これまでの職歴、農業経験等から農業に精通している。 また、令和5年から吉井土地改良区の理事として活動し、地域の信頼も得ている。
9	団体推薦	永岡 俊秀	男	76	農業	昭和43年～昭和46年 佐渡観光写真協会に勤務 昭和46年～平成2年まで三反製作所に勤務 平成2年～平成9年 東洋炉材(株)に勤務 平成9年～平成27年 伊藤建設(株)に勤務 平成27年～平成29年 アクアグリーン佐渡ヶ島に勤務 昭和46年～ 農業に従事 令和元年～令和3年 佐渡農業協同組合経営管理委員	耕作面積 247a 水稲 247a 年間 250日農業に従事	該当		○	平清水区	区長 山本 博義	144	佐渡市平清水の区域に住居を有する個人 徴収基準に基づく額の区費を納入しなければならない。	良好な地域社会の構築及び維持形成に資すること。				認定農業者として知識を有しており、地域内においては、良き相談者として現在に至っております。長きにわたり自宅の水稲に従事する傍ら仕事においてもその知識を活かし活躍されてこられた。JA佐渡の経営管理委員を歴任するなど、現在でも当地区の中山間地協定の代表としておられる点から、農業委員にふさわしいため推薦するもの
10	個人推薦	石川 信	男	62	農業	平成18年～ Uターンし兼業農家 平成25年～ 専業農家	耕作面積 水稲 120a 果樹(柿)98a (桃)114a (りんご)34a 年間 300日農業従事	該当しない		○	中川 幸志					男	58	農業	これまでの職歴や農業経験等から地域の農業について精通しており地域の信頼を得ている。さらに、農業に関する見識を有し厚い信頼がある。
11	団体推薦	高橋 正行	男	62	農業	平成元年4月～平成23年3月 佐渡市役所 平成23年～ (有)高橋農園勤務 令和2年～ (株)高橋産業代表取締役就任 令和3年～ 佐渡農業協同組合経営管理委員 令和6年～ 佐渡国仲商工会理事	耕作面積(水稲) 52.9ha 年間 270日農業従事	該当		○	下新穂集落	代表 引野 太	59	集落内に居住するもの	地域住民同士が相互に扶助しあいながら生活の維持向上を図る生活扶助機能、農林漁業などの地域の生産活動の維持・向上を図る生産補完機能、農林地や地域固有の資源、文化等の地域資源を維持・管理する資源管理機能を果たす。				これまでの職歴や農業経験等から地域の農業について精通しており地域の信頼を得ている。また、農地の利用集積・集約化について自ら規模拡大を実践し精力的に活動している。さらに、農業に関する見識を有し周囲からも厚い信頼がある。
12	団体推薦	計良 孝晴	男	69	農業	昭和50年～平成27年まで 佐渡市役所に勤務 平成27年～ 農業に専従 佐渡農業協同組合水稲部会所属 佐渡農業協同組合畑野地区営農委員会所属 令和5年7月～佐渡市農地利用最適化推進委員	耕作面積 453a 水稲作付面積 450a 野菜 3a 年間 250日農業従事	該当		○	畑野区	内田 正一	558	区内に居住6ヶ月を超える者	区民の福祉の増進を図り、地域課題の解決等に取り組むことにより共存共栄に資することを目的とする。				認定農業者として農地の利用集積・集約化について自ら規模拡大を実践し精力的に活躍しているため。

農業委員会委員の推薦・応募状況(最終)

番号	候補者									推薦をする者							推薦・応募の理由		
	推薦・応募の別	氏名	性別	年齢	職業	経歴	農業経営の状況	認定農業者等に該当するか否かの別	推進委員への推進・応募		氏名又は法人・団体の名称	法人又は団体				個人			
									有	無		代表者又は管理人	構成員の数	構成員の資格・要件	目的	性別		年齢	職業
13	団体推薦	タノ 忠野 佳純	男	64	兼業	昭和59年～平成元年 内藤電誠工業(株)に勤務 平成元年から平成6年まで農業専門に従事(米、乾椎茸) 平成7年～(株)ピーシーエヌに勤務 ／認定農業者として地域の農業に従事 平成22年～平成26年 畑野中部地区(飯持)基盤整備推進委員長代行 平成22年～大久保中山間集落協定の会計 平成29年7月～農地利用最適化推進委員(2期) 平成30年4月～交通安全協会畑野支会長 平成30年～集落協定の会長 令和3年1月～12月 大久保自治会長 令和5年～ 佐渡市農業委員会委員 令和8年～ 国府川左岸土地改良区理事 令和8年1月～ 大久保自治会長	水稻作付面積 874a 年間200日農業従事	該当		○	大久保自治会	会長 忠野 佳純	61	大久保1番地から459番地の区域に居住する住民	1.回覧板の回付等、区域内の住民相互の連携 2.集会施設の維持管理 3.高齢者の福祉増進に係る各種活動 4.美化・清掃等、区域内の環境の整備 5.運動会・各種楽しみ会等、親睦活動				被推薦者については、これまでの経歴・農業経験等から地域の農業について精通しており地域の信任を得ている。また、長年にわたり農家組合長や集落調整推進委員として集落の営農に貢献しているため。 認定農業者として農地の利用集積・集約化について自ら規模拡大を行い積極的に活動し、農業に関する見識を有し周囲からも厚い信頼があるため。 農地利用最適化推進委員、農業委員としての経験も豊富である。
14	団体推薦	ササキ 佐々木 功マサ 隆正	男	72	兼業	昭和47年～昭和59年 新潟相互銀行 昭和60年～ 農業従事 昭和60年～昭和63年 佐和田病院 S63年～H11年 (株)デンセイ H11～H21 内藤電誠工業(株) H6～H9 真野町農業委員 H20～ 佐渡市農業委員会委員 H26～R7 (福) 勇樹会 H27～R4近畿大学九州短期大学非常勤講師 H28～ 民生委員	耕作面積 45a 水稻 38a 畑 8a	該当しない		○	真野町土地改良区	山本 雅和	267	施行区域内の土地を有するもの。 施行区域内の土地を実際に耕作している者(借地人を含む) 事業参加資格者で自作地は所有者、貸借地は耕作者が原則	農業生産の基盤の整備及び開発を図り、もって農業の生産性の向上、農業総生産の増大、農業生産の選択的拡大及び農業構造の改善に資することを目的とする。				候補者は農業委員の経験が長く、また幅広い見識を多く持っていて当改良区も助言や進言もしてもらっている。また、構成員の農地法等の質問には長年の経験則に基づいて、速やかに且つアドバイスを発行して、多くの構成員からの信頼も厚い。
15	団体推薦	タカヤナギ 高柳 マサヒコ 正彦	男	62	兼業	昭和61年4月 (株)エスエスシー勤務 平成7年5月 (株)マルゴシステム勤務 令和2年1月～ 個人事業主:ソフトウェア受託開発開始	耕作面積 61a	該当しない		○	西三川区	鈴木 大介	40	西三川集落、横浜町集落で認めたもの	集落の維持管理及び運営				兼業農家として12年にわたり水稻の経験があり、現在は生産目標推進委員として水田作付の集落内調整にも従事していることから、農業に関する見識を有し、周囲からも信頼が厚いため。
16	団体推薦	クボ 久保 マモル 守	男	60	兼業	昭和59年4月～平成23年 郵便局勤務 平成23年～令和7年 シルバーサポート佐渡店勤務 令和7年～ 矢島観光管理組合勤務 平成31年～ 農業従事 令和5年～ 佐渡市農業委員会委員	耕作面積 45a 水稻 15a 畑 30a(ネギ、ニンジン、ジャガイモ等)	該当しない		○	元小木集落	総代 影山 健一	105	元小木集落に居住するもの	集落の運営				地元の郵便局に長く勤務していたことと、郵便局退職後も介護関連の仕事で各家庭を訪問していた経験から、地域の状況に詳しく、地域の信任も得ている。また、中山間の役員経験や農業経験から地域の農業についても精通している。1期の農業委員としての経験を活かして、今後さらに、地域農業・農地の維持に貢献することが期待できるため。
17	個人推薦	ニシノ 西野 ハルヒコ 春彦	男	54	兼業	平成20年6月 (株)エスライフ役員 平成27年頃～ 農業に従事 令和5年～ 佐渡市農業委員会農業委員	水稻 120a 畑(サツマイモ) 45a 年間200日農業に従事	該当		○	濱田 嘉夫							これまでの職歴・農業経験等から地域の農業について精通しており地域からの信任を得ているため。 農業者として、農地の利用集積・集約化について、自ら規模拡大を実践し積極的に活動しているため。 農業に関する見識を有し、周囲からも厚い信頼があるため。	

農業委員会委員の推薦・応募状況(最終)

番号	候補者										推薦をする者							推薦・応募の理由	
	推薦・応募の別	氏名	性別	年齢	職業	経歴	農業経営の状況	認定農業者等に該当するかどうかの別	推進委員への推進・応募		氏名又は法人・団体の名称	法人又は団体				個人			
									有	無		代表者又は管理人	構成員の数	構成員の資格・要件	目的	性別	年齢		職業
18	団体推薦	オノ ユイイチノ 大野 雄一郎	男	52	農業	平成8年～ 耕種農家 平成8年～平成29年 和牛繁殖 平成8年～平成30年 水稲 令和5年から令和8年まで 佐渡市農業委員会委員	耕作面積 150a 花卉ハウス 3棟 年間300日農業従事	該当しない		○	村山奥組	総代 佐々木保宏	18	集落の人	集落の維持管理及び発展				任期終了に伴い、継続を依頼された。農業に前向きに取り組んでいるため。
19	個人推薦	ホンマ カシ 本間 隆	男	69	農業	昭和50年4月～平成15年2月 (株)マルダイに勤務 平成15年2月～平成23年7月 (有)佐渡の味噌蔵に勤務 平成23年8月～ 農業に従事 令和元年～ 羽茂土地改良区理事 令和2年～ 佐渡市農業委員会委員	耕作面積 73a 水稲 28a、果樹 34a、畑 11a 年間220日農業従事	該当		○	中川 治					男	68	農業	現在農業委員として、職務し地域の農業について熟知しており、地域の信頼を得ている。地域内の農地状況や所有者の意向を把握しており農地中間管理機構を通じた農地の利用集約化や遊休農地の未然防止において中心的な役割を果たしている。今後とも農業委員として地域農業・農政と地域発展のために大きく貢献できると考えたため。
20	団体推薦	イケ カヒロ 池 克博	男	67	農業	昭和56年～平成30年 佐渡市消防本部に勤務 平成30年～ 農業に従事 令和2年～ 佐渡市農業委員会委員	農事組合法人かわもの構成員 水稲 1,400a 年間250日農業に従事	該当しない		○	川茂三ヶ字協議会	会長 駒形 浩樹	103	川茂地内に在住する者	自治会				長年にわたり中山間地域直接支払い集落協定の役員を歴任しており、地域内の農業について精通している。また、農事組合法人かわもの理事であり、農業担い手としての役割に貢献している。
21	団体推薦	コヤノ マサル 古屋野 勝	男	69	農業	昭和50年～平成26年 会社員 平成2年 Uターンし兼業農家 平成26年 専業農家となる 平成30年～令和4年 佐渡市民生委員 令和2年～ 佐渡市農業委員会委員	耕作面積 368a 水稲 344a 園芸 24a 年間250日農業従事	該当		○	徳和自治会	代表 鶴間 正行	184	徳和地域の住民	地域的な共同活動を行うことにより、良好な地域社会の維持及び形成に資することを目的とする。				農業委員を2期務めており、佐渡市の農業に精通している。中山間直接支払の集落協定の役員を長く勤め信頼も厚く、地域の農業振興に貢献している。
22	団体推薦	ウエスキ イコ 上杉 育子	女	64	農業	平成元年～ 農業従事 平成24年～ 佐渡市認定農業者 平成28年～令和6年 佐渡市議会議員(2期) 令和3年～ (農)大和田営農組合理事	果樹 15a	該当		○	佐渡市認定農業者協議会	安平 保彦	285	佐渡市により農業経営改善計画の認定を受けた農業者	魅力ある農業経営体の育成と、効率的安定的な組織化を推進するとともに、佐渡市の農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想に基づいた、認定農業者の育成を目的とする。				平成28年から2期にわたり市議会議員を務め、佐渡市の農業事情に精通しています。農事組合法人大和田生産組合の役員として、稲作等に従事し園芸も果樹を中心に栽培し、加工にも取り組んでいます。佐渡市認定農業者協議会金井支部支部長の職にあたり、地域の農業振興に貢献しています。
23	団体推薦	キタ カオリ 北 かおり	女	57	農業以外	平成15年～ (有)佐渡海事に勤務		該当しない		○	佐渡商工会連絡協議会	会長 渡邊 正俊	17	島内5商工会の会長、副会長、佐渡商工会青年部協議会長及び佐渡商工会女性部協議会長	小規模事業者に対する経営改善普及事業の効果的な推進を図り、もって佐渡地域の商工業の振興と発展に寄与すること。				平成18年から両津民謡会はまなす会に所属し、入間万燈まつり他、各種イベントに参加するなど佐渡民謡の普及活動を行っている。また平成25年からは、両津芸妓舞保存会にも所属し、佐渡民謡の祝祭への参加や介護施設などへの慰問活動に参加。各種まつりにおいては、民謡参加者への指導育成を行うなど、地域・文化振興への貢献度は大きく、何事にも積極的に取り組む姿勢から大きな信頼を得ている。 非農業者の立場から利害関係がなく公平に農地の集積・集約化、農地利用の最適化の推進を行うことができるため。

農業委員会委員の推薦・応募状況(最終)

番号	候補者									推薦をする者							推薦・応募の理由		
	推薦・応募の別	氏名	性別	年齢	職業	経歴	農業経営の状況	認定農業者等に該当するかどうかの別	推進委員への推進・応募		氏名又は法人・団体の名称	法人又は団体			個人				
									有	無		代表者又は管理人	構成員の数	構成員の資格・要件	目的	性別		年齢	職業
24	団体推薦	中川 義弘	男	69	農業	昭和51年4月～昭和57年3月 大蔵省横浜税関に勤務 昭和57年4月～平成30年3月 佐渡市消防本部に勤務 令和3年5月～ 佐渡農業協同組合経営管理委員 令和5年～ 佐渡市農業委員会	耕作面積(水稲) 506.4a 年間250日農業従事	該当		○	佐渡農業協同組合	経営管理委員会 会長 永井 充	16,417	主として、10a以上の土地を耕作する農業を営む個人。1年のうち30日以上農業に従事する個人。農業を営む法人。住所、土地、施設等が組合の地区内にある者。	地域の農業生産の振興を旨として、組合員の相互扶助の精神に基づき、協同して組合員の事業及び生活のために必要な事業を行い、その経済状態を改善し、かつ、社会的地位の向上を図る。				認定農業者であること、また、JA佐渡の経営管理委員としての知識・経験等を活かし佐渡の農業振興・発展に向けて高い意欲をもっていることなどから農業委員として推薦いたします。